

2019年度 世界の人びとのためのJICA基金 支援案件(チャレンジ枠)のご報告

3件(順不同)

団体名	AfricanDaisy
事業名	グルテンフリーやビーガン商品を扱うベーカリー事業でルワンダの女性と子供を笑顔にする
活動地域	ルワンダ共和国
活動概要	首都では在留外国人や外国人滞在者が増えており、欧米諸国で市場拡大している小麦粉を使わないグルテンフリーや動物性製品を使わないビーガン等健康志向食品のニーズが見込めるものの、首都では1店舗のカフェでしか販売されていない。貧困地域に住む女性たちに安全な調理場を提供し、従来の地域住民へのパン販売に加え、外国人が訪れるカフェにグルテンフリーやビーガンのパンや焼き菓子、ルワンダ産大豆を使った豆乳を作り販売することで雇用機会を創出すると共に、資金運用や衛生教育のための勉強会も実施し、シングルマザーや売春で生計を立てる女性の自立を支援する。
支援予定額	881,500円

団体名	特活) River Aid Japan
事業名	カンボジア:カンボジアの豊かな水を活かしたカヌー連盟選手及びコーチの人材育成プロジェクト。「同事業を通じてカヌーに関わったカンボジア人は、優れたスポーツ選手はもとより、環境意識や団体行動意識に優れた人材となる」
活動地域	カンボジア王国
活動概要	カンボジアでは国民行事としてカヌーに似た水祭が長年行われており、同競技の発展が伝統的な社会を守るために非常に有益と考えられるものの、同国では指導者不在に加え、体育教育やスポーツを行う環境が未整備という課題を抱えている。大会でのメダルと報奨金獲得は、貧困層の若者の社会経済的なエンパワメントに資すると共に、選手のモチベーションを維持し大きなインセンティブとなることから、貧困層出身者が生活の基盤を確保し活躍できる場を提供できるよう、競技に関するワークショップを開催する他、技術指導のための教材作成・栄養指導を行い、選手の育成・指導者のレベルアップを図る。水辺の安全・環境教育も実施。
支援予定額	999,416円

団体名	特活) 5loaves
事業名	セネガル共和国における障がい児生活環境調査及び個別支援計画の作成
活動地域	セネガル共和国
活動概要	セネガルの障がい児就学支援として、選定校区内に住む障がい児の現状把握調査を行い、対象児童の障がいの程度や家庭環境・ニーズを調査。日本の障がい者福祉で用いられる個別支援計画の手法を取り入れ、調査結果を基に現地教員と協議しながら現地に適したマニュアルを作成し、対象障がい児の個別支援計画を策定する。併せて、国内唯一の国立障がい児支援校等とも連携し、調査報告書を関係機関と共有しつつ、教員相互研修・児童の交流を行い、障がい児福祉のありかたについて共に学ぶ機会を設ける。
支援予定額	1,000,000円